

令和6年観光客実態調査 結果概要

① 発地(居住地)【報告書32ページ】

全体では「県内」が30.6%と最も高く、次いで「愛知県」が24.2%となりました。宿泊客では「愛知県」が21.6%と最も高く、次いで「大阪府」が21.2%、「その他関西」が17.8%となりました。日帰り客では「県内」が40.5%と最も高く、次いで「愛知県」が25.3%となりました。

② 旅行目的【報告書35ページ】

三重県を訪れる主な目的としては、「おいしいものを食べる」が36.1%、「自然や風景を見てまわる」が32.2%、「テーマパーク・水族館」が29.3%となりました。

③ 県外客の三重県への来訪回数【報告書37ページ】

2回目以上の「リピーター率」は令和5年の89.9%から92.2%になり増加しました。

④ 交通機関【報告書37ページ】

「自家用車」の利用が最も多く、80.2%となりました。

⑤ 一人あたり利用総額【報告書40ページ】

宿泊客の利用総額は29,538円となり、令和5年26,391円から3,147円増加しました。また、日帰り客の利用総額は6,994円となり、令和5年の6,319円から675円増加しました。

(円)

		利用総額	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他
R6	宿泊	29,538	4,107	15,746	3,360	4,017	2,056	252
	日帰り	6,994	1,945	—	1,887	1,589	1,118	455
R5	宿泊	26,391	3,872	14,135	2,478	3,606	2,111	189
	日帰り	6,319	1,660	—	1,603	1,454	994	608
R1 (年度)	宿泊	26,922	2,929	11,985	4,521	4,989	2,008	489
	日帰り	5,451	1,085	—	1,660	1,716	640	350

(参考)観光レクリエーション入込客数推計書と観光客実態調査報告書を用いて

算定する、令和6年の県全体の観光消費額は5,236億円となり、令和5年比で354億円の増加となりました。また、コロナ禍前の令和元年比で約9割の水準まで回復しました。

⑥ 満足度【報告書42ページ】

旅行全体に対し、「大変満足」から「大変不満」まで7段階で評価いただいたところ、「大変満足」が43.4%で、満足度(「大変満足」「満足」「やや満足」の合計)が95.8%となりました。